

- ✓**気温が高くなる中、適切な育苗期間の下、「老化苗」発生を防止！**
- ✓**チェックリストを活用し、適切な種子予措で「ばか苗」発生を防止！**
- ✓**必ず温度計を設置し、水温を測定して、種子消毒と浸種を実施！**

1 作業日程の目安 田植日から逆算！

育苗日数は20~25日を基本



近年、育苗期間中の気温が従来よりも高くなっており、直近5年（令和3~7年）の4月の平均気温は、その前の5年（平成28年~令和2年）よりも1~2℃高くなっています。適期を過ぎた「老化苗」は、活着の遅れや、その後の初期生育不良の原因となります。また、取組みが拡大している高密度播種苗（乾籾250~300g程度/箱）は、育苗期間が長くなると、一気に苗が老化し葉が黄化してきます。

5/10（日）頃の田植えであれば、4/18（土）頃に播種 →育苗期間22日間 など、今一度作業計画を確認し、高温や播種量を踏まえた適切な育苗管理を実施しましょう。

2 種子消毒

2枚目チェックリストを確認！

前年「ばか苗」発生が多かった人は、適切な種子予措により、再発防止に努めましょう！

【薬剤消毒】

薬剤消毒法	使用薬剤	濃度・薬量	使用方法
低濃度長時間処理法	テクリードCフロアブル (苗立枯細菌病にも効果あり)	200倍	24時間種子浸漬

- ・薬液量は種籾と同量（容量）とする。
- ・目の粗い種子袋を用い、種子は5kg程度ずつ詰める。薬液に浸漬後、種籾を攪拌するか、薬液を内部まで十分にゆきわたるようにする。

<種子消毒の注意事項>

- 種子消毒は浸種前におこない、消毒後は水洗せずに浸種する。
- 浸漬処理の場合、籾と処理薬液の**容量比は1:1以上**とし、種籾は目の粗い網袋などを用い、薬液処理時によくゆする。
- 処理を行った種籾を浸種する際の注意事項
 - ・**浴比は1:2**とし停滞水中で浸種する。

※「テクリードCフロアブル」の注意事項より抜粋

〔浴比と水量〕

種籾量	水量もしくは薬液量	
	浴比1:1*	浴比1:2
1kg	2ℓ	4ℓ
10kg	20ℓ	40ℓ

※「浴比1:1」とは、籾1kg(約2ℓ)の場合、薬液量が2ℓ必要であることを示します。



※クミアイ化学工業株式会社「テクリードCフロアブル」チラシより引用

【温湯消毒】必ず前年産種子を使用しましょう。

- ・保温機能がある場合、**58℃20分または60℃15分（厳守）**で温湯処理を行います。
（ただし、使用する機器の説明書等に温度や時間の記述がある場合は、それに従って使用します）
- ・温湯処理後、直ちに浸種作業をしない場合は、「ばか苗病」の再感染防止のため、脱水後に通風乾燥し籾水分を15%まで低下させ、再感染のリスクが少ない場所に保管します。

3 浸種

下段 チェックリストを確認！

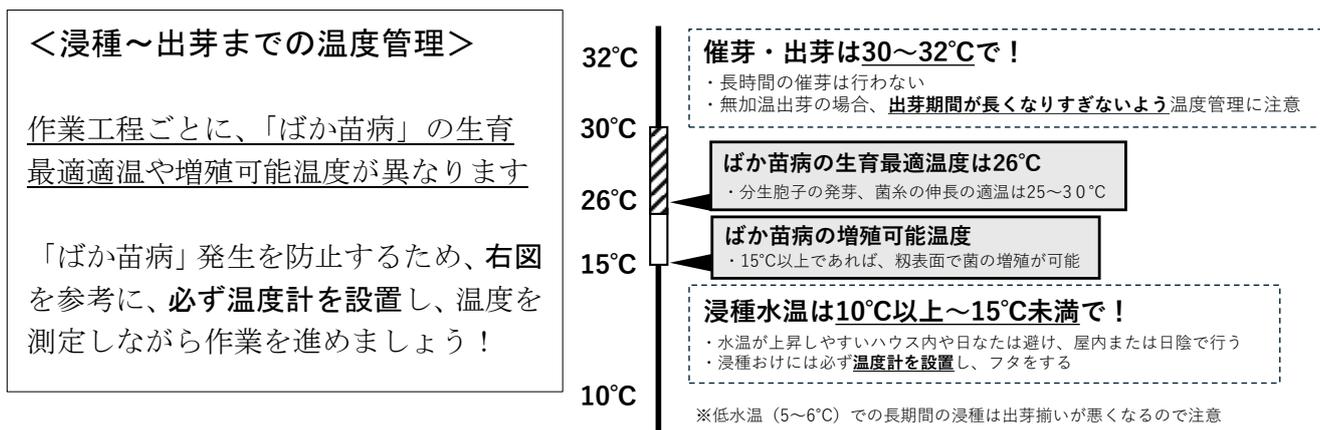
- ・**水温は10～15℃未満とします。**浸種桶（おけ）は水温が上昇しやすいハウス内や日なたは避け、屋内または日陰に置き、ふたで覆い、浸種を行います。
- ・また、**浸種温度が15℃より高いと「ばか苗病」発生リスクが高まります。**

品種名	積算水温	浸種日数（水温・日数）
うるち品種全般（はえぬき、つや姫等）	120℃	水温10℃・12日間／水温12℃・10日間

4 催芽

下段 チェックリストを確認！

催芽温度は**30～32℃**とします（**催芽温度が低いと「ばか苗病」発生リスクが高まります。**）。芽切れが1mm程度（ハト胸状態）に揃っていることを確認し、播種作業に移りましょう。



ばか苗病発生対策マニュアル チェックリストより抜粋（山形県農業総合研究センター作成）

各作業工程を確認し、チェックしながら適切な作業を心掛けましょう

<input type="checkbox"/> 育苗資材	培土等育苗資材や置床に、生籾殻や籾殻くん炭、わら等を使用していない。
<input type="checkbox"/> 作業場所	種子予措の作業場所や育苗施設周辺に稲わらや籾殻、米ぬか、乾燥調製時の粉じんなどが無いよう清掃している。
<input type="checkbox"/> 育苗器具機材	育苗箱や出芽器等、育苗器具機材の洗浄・消毒を行っている。
<input type="checkbox"/> 種子消毒(薬剤消毒)	希釈倍率、浸漬時間、処理量等の使用方法は薬剤毎の使用基準通りである。
<input type="checkbox"/> 催芽温度	水温は10℃以上15℃未満で管理し、浸種桶にはふたをしている。
<input type="checkbox"/> 水交換	水道水などきれいな水を使用し、2～3日に1回程度の間隔で交換している。
<input type="checkbox"/> 催芽温度	水温は30～32℃とし、長時間の催芽は行っていない。

やまがた米づくりナビ

※「スマートつや姫」から愛称が変わりました

『食味・収量点検マップ』で課題をチェック！
『食味・収量の向上事例集』もぜひ参考に！！

専用ページ アクセスはこちら→



米づくり情報 次号4月10日頃 発行予定

（健苗育成、耕起代かき、良いスタートを切るための田植え など）

酒田普及課 LINE

からも受け取れます
友だち登録こちら→

